

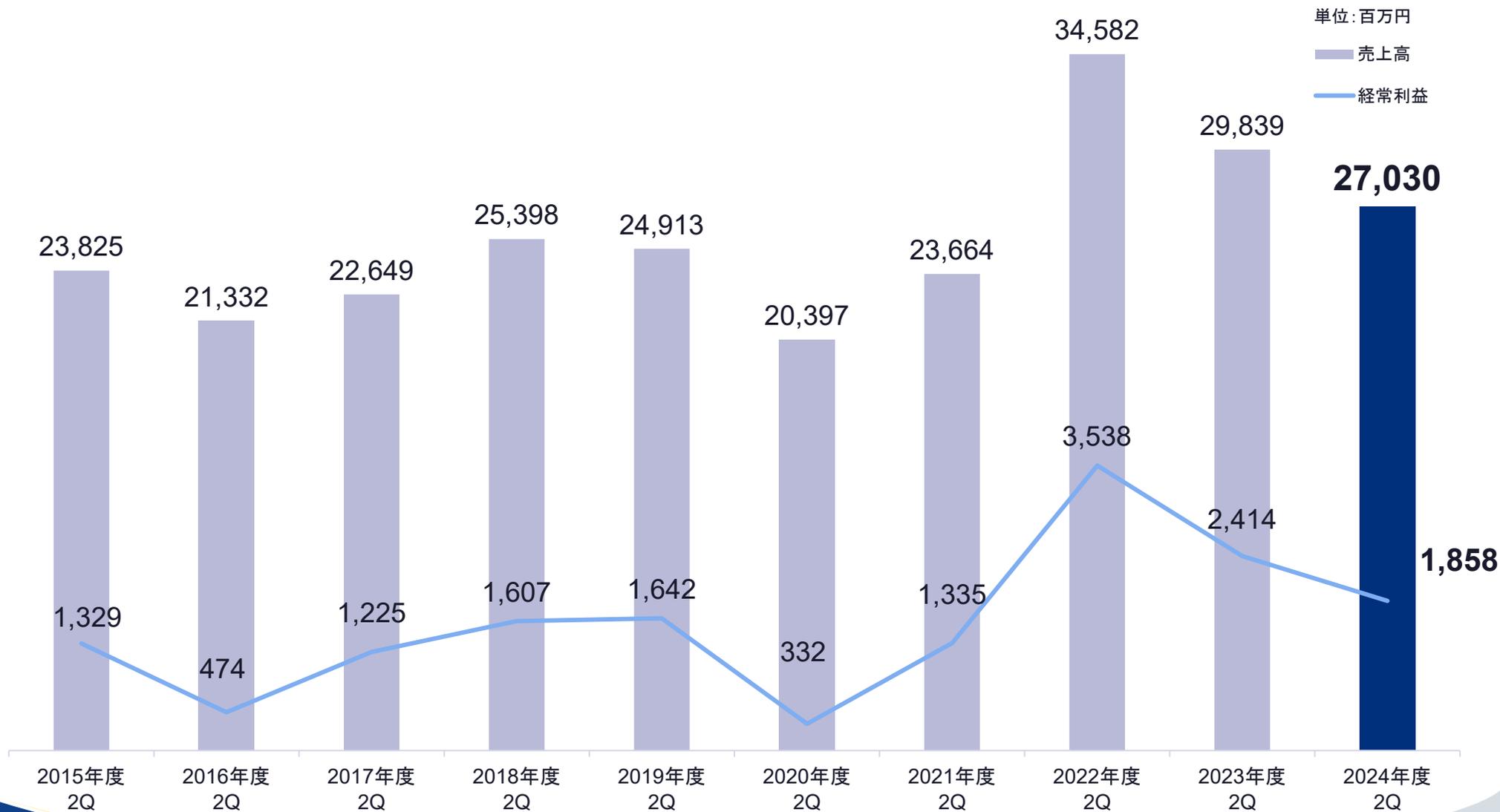


2025年3月期 第2四半期(中間期) 決算説明資料

2024年11月8日

- 鉄鋼原料及び金属加工機の取扱量減少により、売上高は前年同期比9.4%減となりました。

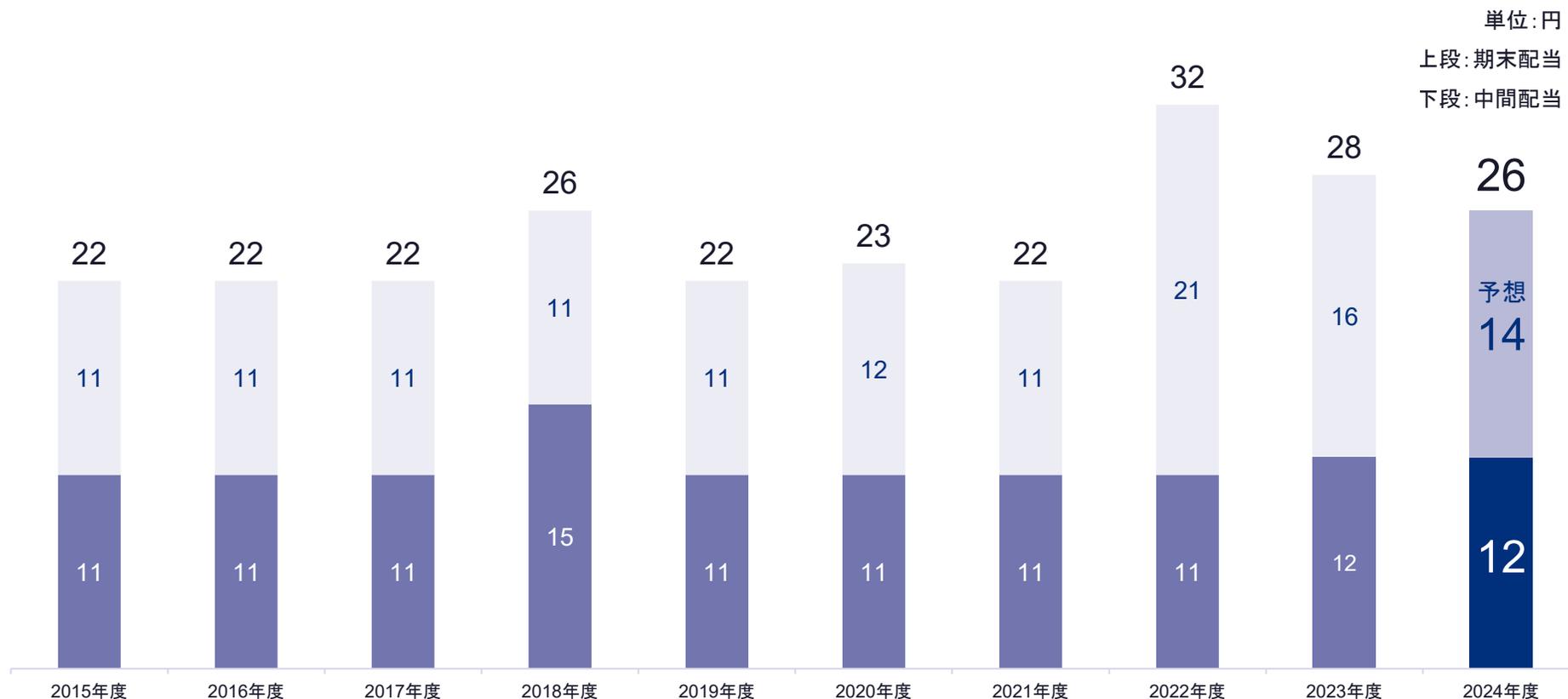
	2023年度 2Q	2024年度 2Q		2024年度 通期予想		
	金額(百万円)	金額(百万円)	前年同期比	金額(百万円)	前年同期比	進捗率
売上高	29,839	27,030	△9.4%	55,000	△3.0%	49.1%
営業利益	1,883	1,345	△28.6%	2,800	△11.7%	48.0%
経常利益	2,414	1,858	△23.1%	3,600	△9.6%	51.6%
親会社株主に帰属する 純利益	1,487	1,273	△14.4%	2,350	△6.0%	54.2%
1株当たり純利益(円)	59.98	52.43	—	96.76	—	—



単位:百万円

作業種名	2024年度 2Q	前年同期比	増減要因
港湾運送事業			鉄鋼原料及び金属加工機の取扱いが伸び悩み全体的に減少
船内荷役料	3,491	△6.8%	
はしけ運送料	27	△7.5%	
沿岸荷役料	3,340	△18.2%	
その他運輸関連事業			倉庫保管料については自動車部品の取扱いが好調に推移し増加 附帯作業料については梱包及び海外の取扱いが伸び悩み減少
倉庫保管料	1,927	15.2%	
海上運送料	5,803	△9.5%	
陸上運送料	3,435	△1.5%	
附帯作業料	8,934	△13.6%	
手数料	68	8.1%	
合計	27,030	△9.4%	

- 当社の株主の皆様に対する配当は、業績に左右されない株主還元の維持を目指して直近5年間と今後予想2年間を加えた7年間の平均配当性向とし、その指数については30%を目安として、総合的に勘案して決定することとしております。
- 当中間配当金は、上記方針に基づき、1株当たり普通配当12円としました。
また、期末配当金予想は普通配当12円に特別配当2円増配し、1株当たり14円とさせていただきます。





通期の設備投資予想額

1,615百万円

上期の設備投資内容

- 荷役・輸送機器 (ブルドーザー・クレーン)
- 施設関連 (各施設リニューアル等)

下期の設備投資予想

- 荷役・輸送機器 (リーチスタッカー)
- 施設関連 (各施設リニューアル等)
- DX関連

■ 中期経営計画を策定

当社は2024年度(2025年3月期)から2026年度(2027年3月期)までの3年間を対象とする中期経営計画を策定いたしました。

詳しくは下記URL、二次元コードよりご覧いただけます。

<https://www.isewan.co.jp/company/plan.html>



中期経営計画(2024~2026) ~ 全体像

スローガン
「Challenge ~ つなぐ物流で未来へ」

2030年ビジョン
「和を重んじたつなぐ物流で、地域・港湾の発展に貢献する」

物流イノベーション

- 国内物流拠頭の再編で持続的成長が可能な安定経営を実現
- 顧客ニーズに合わせた事業・設備の選定・高度化
- 「人と設備の協働」(IT活用)、「多様性の推進」により、互いに助け合う現場
- 投資を越えた流通加工への挑戦で、新たな付加価値を提供(組立・投資業務)

1 DX・ロボティクス

- 業界をリードする、DXへの積極的な企業へ
- 国内向けに売上増進・効率化の強化
- 効率化、安全強化、顧客を実現するための環境設備・機器の導入

2 サステナビリティ

Environment(環境)	Social(社会)	Governance(企業統治)
<ul style="list-style-type: none"> カーボンニュートラル、CO₂排出削減 サーキュラーエコノミー推進員育成 関係企業に呼びかけ 	<ul style="list-style-type: none"> 人材の確保・活用、SDP計画の推進 働きやすい環境づくり、Well-Beingの向上 人事制度・評価システムの見直し 	<ul style="list-style-type: none"> ガバナンス体制の強化 リスク管理体制の整備 株主エンゲージメントの推進

3 グローバル

国内外をつなぐ顧客サービスの拡充

- 顧客の海外展開に即した事業組織体制の拡充、全拠点の連携強化
- 国際的な事業を拡大し、海外向けに新たな成長を遂げる
- 多様な人材が働ける環境、活躍できる仕組みの整備

「Challenge ~ つなぐ物流で未来へ」

物流イノベーション 既存事業の改革と新たな挑戦により、物流事業のレベルアップを図り、イノベーションを実現します

新・ビジネスモデル創出
顧客のニーズに合わせた物流
サービスを提供する「モノ」の
イノベーションを実現

社会・インフラに貢献する物流
新・ビジネスモデル創出

各拠点間の連携強化
(IT活用・IT活用)
海外展開への利便性強化

新・業務設計を推進
顧客ニーズに合わせた業務や
設備への改善
環境保全にも貢献した事業活
動の実現
新規、多様な事業展開の
ため、土曜日を稼働する
(グループ会社)

本社・現場が一体となって人的資本経営に取組み、現場の人材に「変化」を促す施策を実施

2024~2026年度の 目標投資額	維持更新・拡張投資 50億円	人的投資 8億円	DX関連投資 10億円
-----------------------	-------------------	-------------	----------------

■ IR EXPO 2024に初出展



当社は9月6日(金)及び7日(土)に、名古屋市の吹上ホールにて開催されました「名証IRエキスポ2024」へ初出展いたしました。

会場は116社の企業が出展し、2日間で8,400名の個人投資家の方々が来場されました。

ミニ説明会を計8回、ミステリーツアーを計4回実施し、空き時間にも個別でご対応させていただき、大変多くの方に当社の説明を聞いていただきました。



【本資料に関する注意】

本資料には業績予想等の将来に関する記述が含まれておりますが、これらは当社が発表日現在において入手している情報に基づいて作成されたものであり、実際の業績は様々な要因により異なる可能性があります。

【お問い合わせ先】

当社ウェブサイト「お問い合わせフォーム」
<https://www.isewan.co.jp/otoiawase/>